

ユーザーマニュアル

Elo Touch Solutions

I-Series 4.0 Value Backpack



Copyright © 2020 Elo Touch Solutions, Inc. All Rights Reserved. (不許複製・禁無断転載)

本書のいかなる部分も、Elo Touch Solutions, Inc. の書面による事前の許可なく、いかなる形式・手段 (電子的、磁気的、光学的、化学的、手動的、その他の手段を含む) によっても、複製、送信、複写、検索システムへの記録、またはいかなる言語あるいはコンピュータ言語への変換も行うことはできません。

免責事項

本文書の情報は予告なく変更されることがあります。Elo Touch Solutions, Inc. およびその関連会社(総称「Elo」)は本書の内容についていかなる表明も保証もするものではありません。また、商品性または特定目的への適合性について黙示的ないかなる保証もするものではありません。Elo は本出版物をいつでも改訂し、内容を変更する権利を留保します。Elo にはそのような改訂や変更について通知する義務はありません。

商標

Elo, Elo (ロゴ)、Elo Touch、Elo Touch Solutions、Elo View は Elo およびその関連会社の商標です。

目次

| 第1章 | | 6 |
|-----|---------------------------------|----|
| | 製品説明 | 7 |
| | 概要 – 仕樣 | 7 |
| | 特徵: I-Series 4.0 Value Backpack | 8 |
| | | |
| 第2章 | | 8 |
| | 開梱 | 10 |
| | Elo タッチモニターへの接続 | 10 |
| | 電源ボタン | 10 |
| | 電源 LED ステータス | 11 |
| | Elo Hub ホーム画面 – EloView に登録する | 14 |
| | ロック画面とホーム画面 - GMS | 16 |
| | | |
| 第3章 | | 21 |
| | ネットワークとインターネット | 22 |
| | Wi-Fi ホットスポット | 23 |
| | 接続されたデバイス | 25 |
| | アプリと通知 | 29 |
| | ディスプレイ | 32 |
| | 画面消灯(スリーブ) | 33 |
| | 画面の自動回転 | 33 |
| | フォントサイズ | 34 |
| | 表示サイズ | 34 |
| | サウンド | 37 |
| | ストレージ | |
| | | |

| | ストレーシマネージャ | 4 |
|------------|---------------------------------------|----|
| | プライバシー | 4 |
| | 位置情報 | 4 |
| | セキュリティ | 4 |
| | アカウント | 4 |
| | ユーザー補助 | |
| | デジタルウェルビーイングと保護者による使用制限 | |
| | システム | |
| | リセットオプション | |
| | マルチユーザー | |
| | ユーザーの切り替え | |
| | ユーザーの追加 | |
| | デバイスからゲストを削除する | |
| | Admin プロファイル情報の名前を変更する | |
| | デベロッパー | |
| | タブレット情報 | |
| | | _ |
| 第4章 | 5 | 57 |
| | カメラアプリについて | 5 |
| | 写真撮影および動画録画 | 5 |
| | スクリーンショットの撮影 | 6 |
| | ファイルアプリケーション | 6 |
| | 汎用入出力ポート(GPIO)に対応 | 6 |
| | Android Debug Bridge(ADB)制御について | 6 |
| | 出荷時完全リセット | 6 |
| <u> </u> | | |
| 85章:技術サ | -ポートとメンテナンス | |
| | 技術的なサポート | |
| | Elo I-Series Backpack 4.0 のお手入れとお取り扱い | 6 |

| 第 6 章: 規制情報 | 67 |
|-------------------|----|
| 電気安全情報 | 6 |
| エミッションおよびイミュニティ情報 | 6 |
| 無線装置指令 | 69 |
| 認証 | 70 |
| 電気電子機器廃棄物指令(WEEE) | 7: |
| | |
| 第7章: 保証内容 | 72 |

第1章

はじめに

製品説明

新しい Elo Backpack 4.0 は、外部モニターとペアリングでき、信頼性の高い性能を実現します。これにより、ユーザーと Elo Backpack の間で、情報が自然に流れるようになります。

概要-仕様

| 特長 | 仕様 |
|-------------------|---|
| オペレーティングシステム | Android™ 10 |
| プロセッサ | Rockchip RK3399 |
| メモリ | 4GB RAM |
| 内部ストレージ | 32GB NAND フラッシュメモリ |
| Micro-SD | microSD カード対応(最大 128GB) |
| Wi-Fi + Bluetooth | IEEE 802.11a/b/g/n/ac + Bluetooth 5.0 with BLE(外部アンテナ経由) |
| USB ポート | 1x Type-C |
| | 4x USB 3.0 Type A |
| 汎用入出力 | 4x USB 3.0 Type A 1x GPIO スロットが利用可能 |
| 汎用入出力 ビデオポート | |

特徵: I-Series 4.0 Value Backpack



DC 入力 Type-C HDMI イーサネ USB 3.0ット



Wi-Fi および USB 3.0 microSD GPIO 主電源 Wi-Fi ア BT アンテナ ンテナ

背面 IO 前面 IO

始めましょう

開梱

ボックスに以下が含まれていることを確認します。

- Elo I-Series 4.0 Backpack
- 電源アダプタ
- 地域別電源ケーブル
- クイックインストールガイド

すべての保護材をデバイスから取り外します。

デバイスに破損がないか点検します。

システムが破損している場合、および/または上記の同梱品が不足している場合は、直ちにご連絡ください。

Elo タッチモニターへの接続

HDMI モニターを使用する場合は、HDMI ケーブルを Elo Backpack からモニター上の HDMI ポートに接続してください。 USB タイプ A - タイプ B ケーブルを Elo Backpack からモニターに接続してください。 DC ケーブルを Elo Backpack に接続して、DC ケーブルを付属のネジを使って固定してください。

Type-C モニターを使用する場合は、Type-C ケーブルを Elo Backpack からモニター上の Type-C ポートに接続してください。 注記:外部モニターに電源アダプタを介して電源を供給してください。

DC ケーブルを Elo Backpack に接続して、DC ケーブルを付属のネジを使って固定してください。

電源ボタン

注記: 本体に電源が供給されると、デバイスが起動します。

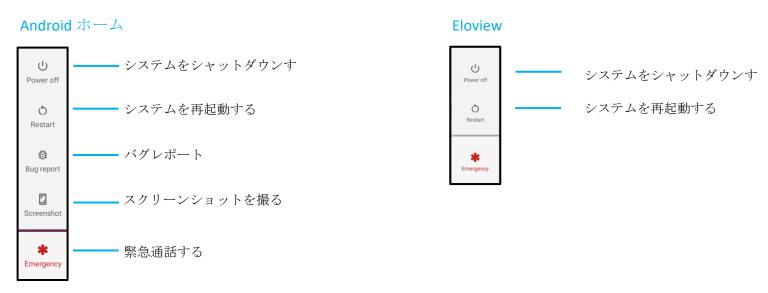
- システムをオンにするには、電源ボタンを 0.5 秒押します。
- 終了したり再起動する場合は、電源ボタンを2秒以上長押しして、画面上のディスプレイメニューに従います。
- システムを強制終了する場合は、電源ボタンを12秒間長押しします。
- システムをスリープ/スタンバイモードから復帰させる場合は、電源ボタンを1回押すか、または画面に触れます。

電源 LED ステータス

| 電源 LED ステータス | 説明 |
|--------------|---------|
| オフ | オフ |
| 白色に点灯 | 電源オン |
| オレンジ色に点灯 | 電源オフ |
| 白色に点滅 | アイドルモード |

電源/機能ボタンの機能とジェスチャー

電源ボタンの画面上のディスプレイメニュー 電源ボタンを2秒以上押すと、ポップアップスクリーンメニューが表示されます。



アウト・オブ・ボックス・エクスペリエンス (OOBE)

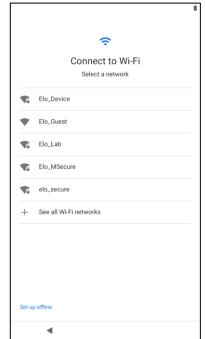
ステップ 1:

どこかをタップしてセットアップに 進みます。



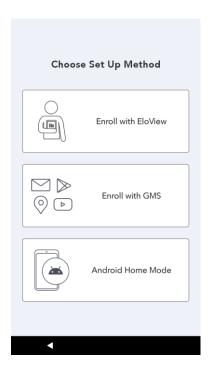
ステップ 2:

- Wi-Fi に接続するか、または、「オフラインでセットアップ」をタップして Wi-Fi セットアップをスキップします。
- EloView に登録するには Wi-Fi に接続しなければなりません。



ステップ 3:

- 次のセットアップ方法を選択します。
- 画面上の指示に従ってセットアップを完了します。



Elo Hub ホーム画面 - EloView に登録する

EloView 情報については www.elotouch.com にある ELOVIEW サポートページを参照してください。

Elo Hub ホーム画面はデバイスをナビゲートする出発点です。ここにお気に入りのアプリやウィジェットを置くことができます。 注記: 下の画像は実際のデバイスでは異なる場合があります。

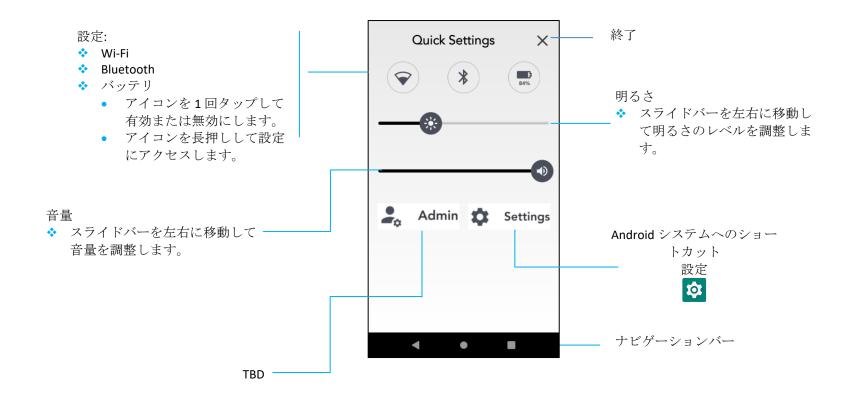


ナビゲーションバー

- **▲**最近使用したアプリ 前のページに戻ります。
- **○**ホーム ホーム画面に戻ります。
- 戻る 最近使用したアプリに切り替えます。

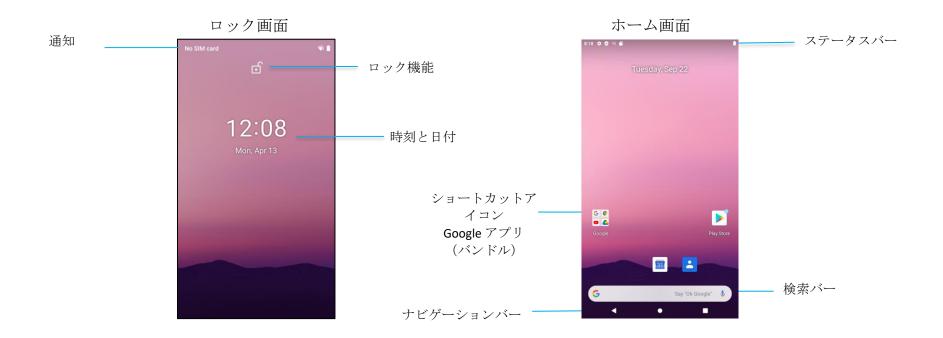
Elo Hub クイック設定

クイック設定にアクセスするには、Elo Hub ホーム画面で = 3 本線メニューをタップします。右上側にあります。



ロック画面とホーム画面 - GMS

注記: 下の画像は実際のシステムでは異なる場合があります。



ホーム画面は I-Series デバイスをナビゲートする出発点です。ここにお気に入りのアプリやウィジェットを置くことができます。

- 画面のロックを解除して**ホーム画面**を表示するには、**ロック画面**をスワイプします。 注記: デフォルトのセキュリティは「スワイプ」です。詳細設定については、このマニュアルの「セキュリティ設定」の章を参照してください。
- 画面をロックするには、電源ボタンを1回押します。

ナビゲーションバー

- ▲最近使用したアプリ 前のページに戻ります。
- ホーム ホーム画面に戻ります。
- □**戻る** 最近使用したアプリを切り替えます。

通知パネル

通知パネルで、設定ショートカットと通知アラートに素早くアクセスできます。

注記: 下の画像は実際のデバイスでは異なる場合があります。



通知パネルを開く

- **ホーム画面**でタッチスクリーンの上部から下方向にスワイプします。
- 1つの通知アラートを消去するには、通知を左または右方向にドラッグして外します。
- すべての通知アラートを消去するには、「クリア」をタップします。
- 通知アラートをカスタマイズするには、通知を左または右方向に半分ドラッグして、次に、

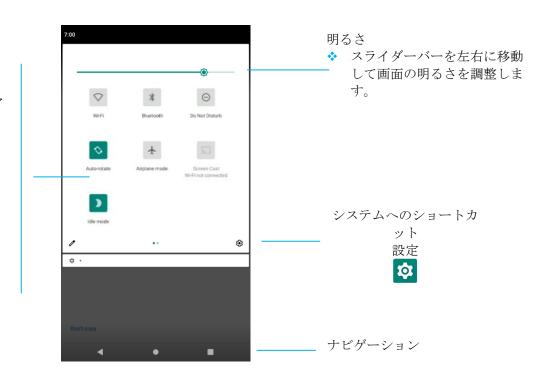
 ②設定をタップします。
- 終了するには、ナビゲーションバー機能をタップするか、または、通知アラートメニューを上方向にスワイプします。

クイックアクセスパネル

アクセスパネルで、頻繁に使用する設定、明るさ、Android システム設定へのショートカットに素早くアクセスできます。. 注記: 下の画像は実際のコンピュータでは異なる場合があります。

クイックアクセスパネル

- Wi-Fi
- Bluetooth
- ❖ マナーモードをタップします。マ ナーモード
- ❖ 自動回転
- ❖ 機内モード
- ・ 画面のキャスト
- ❖ アイドルモード
 - アイコンを1回タップして有効または無効にします。
 - アイコンを長押しして設定に アクセスします。



完全なクイックアクセスパネルを開く

- ロック画面でタッチスクリーンの上部から下方向に1回スワイプします。
- **ホーム画面**で、2本指でタッチスクリーンの上部から下方向にスワイプします。
- 通知パネルが開いている場合は、クイック設定バーで下方向にスワイプします。
- 追加のショートカットアイコンの場合は、右から左にスワイプします。
- ナビゲーションバーをタップして終了します。

アプリケーションドロワーと Google アプリケーション

アプリケーションドロワーは、システム設定など、デバイス上にインストールされているすべてのアプリケーションを含むメニューです。インストールされたすべてのアプリが含まれており、カスタマイズできない点でホーム画面と異なります。

注記: 下の画像は実際のコンピュータでは異なる場合があります。



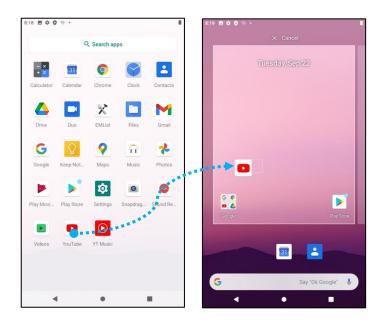
アプリケーションドロワー (マネージャ) を開く

- ホーム画面でナビゲーションバーを上方向にスワイプします。
- アプリケーションを開くには1回タップします。
- **アプリケーションドロワー**を終了するには、ナビゲーションバーをタップするか、または、下方向にスワイプします。

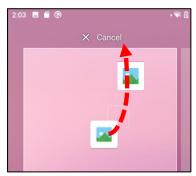
ホーム画面へのショートカットをカスタマイズしたり追加します。

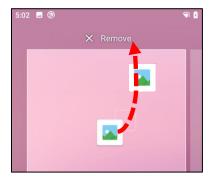
注記: 下の画像は実際のコンピュータでは異なる場合があります。

- **アプリケーションドロワー**でアプリまたは(アイコン)を長押しして、次に、アプリをドラッグしてホーム画面に移動します。
- アイコンを新しい場所にドラッグして放します。



- 取り消すには、アイコンを「**X キャンセル**」にドラッグします。
- ショートカットアイコンをホーム画面から削除するには、アイコンを長押しして、次に、アイコンを「**X削除**」にドラッグします。
- アプリを削除するには、アイコンを長押しして、次に「アンインストール」にドラッグします。





System (システム)

設定



システム設定メニューで、新しい Wi-Fi の確立または Bluetooth 接続からサードパーティ製オンスクリーンキーボードのインストール、システムのサウンドと画面の明るさの調整まで、デバイスのほとんどの側面を制御できます。



「ネットワークとインターネット」アプリケーションで、Wi-Fi、機内モード、モバイルプラン、ホットスポット、テザリングと データサーバの詳細設定、VPN、DNS にアクセスできます。



Wi-Fi

- **Wi-Fi** をタップします。
- Wi-Fi を使用するをタップして有効にします _____
- 一覧からワイヤレスネットワークを選択します。
- プロンプトが表示されたら、ネットワークパスワードを入力します。
- 接続をタップします。

その他のネットワーク詳細情報(IP アドレス、セキュリティ、 周波数、詳細)の場合は、 🥸 ネットワークの設定(xfinitywifi など)をタップし ます。



QR コードを使った Wi-Fi への接続

- 保存された Wi-Fi の一覧をスクロールダウンして、 + Add network タップします。
- 「ネットワークを追加」の右にある (QR コード) アイコンをタップします。
- その他のデバイス上のビューファインダーで QR コードをスキャンします。

OR コードを使った Wi-Fi の共有

- 接続されたデバイスの設定 ** をタップします。
- SHARE (共有) アイコンをタップします。

接続されたワイヤレスネットワークの切断

- 接続されたデバイスの設定 ^(交) をタップします。
- FORGET (削除) アイコンをタップして切断します。

イーサネット

注記: I-Series 4.0 をイーサネットに接続するには、イーサネットを使用できる場合は、I-Series 4.0 はイーサネット接続を自動的に最優先します。I-Series 4.0 がイーサネット接続を自動的に最優先しない場合は、次の手順に従ってください。

- イーサネットを無効に設定します。
 - Wi-Fi 設定を開き、**イーサネットを使用する**をタップして無効 にします。
- イーサネットをタップします。

機内モード

すべてのワイヤレス通信機能を無効にします。携帯電話、Wi-Fi、Bluetooth など。

• 有効 にするには、**機内モード**をタップします。

ホットスポットとテザリング

Wi-Fi ホットスポット

この機能で、インターネットネットワーク接続を Wi-Fi を使用するその他のデバイスと共有します。

注記: I-Series 4.0 は Wi-Fi に接続されていなければなりません。このユーザーマニュアルの「ネットワークとインターネット接続」を参照してください。

- **ホットスポットとテザリング**をタップします。
- Wi-Fi ホットスポットをタップします。
- トグルスイッチをタップしてオン にします。
- **2** QR コードをタップします。
- QR コードで、その他のデバイスでパスワードをスキャンして容易に接続できます。
- 手動でパスワードを入力する場合は、**ホットスポットパスワード**をタップします。

USB テザリング

この機能で、USB ケーブルを使用してインターネット接続をその他のデバイスと共有します。

注記: まず、USB ケーブルで I-Series 4.0 からその他のデバイスまたは PC に接続する必要があります。 このユーザーマニュアルの「接続されたデバイス」 \rightarrow 「USB」を参照してください。

• **ホットスポットとテザリング**をタップします。

• **USB テザリング**をタップして有効 にします。

Bluetooth テザリング

この機能で、Bluetooth を使用してインターネット接続をその他のデバイスと共有します。

注記: まず、Bluetooth を I-Series 4.0 からその他のデバイスまたは PC にペアリングしなければなりません。 このユーザーマニュアルの「接続され たデバイス」 \rightarrow 「Bluetooth」を参照してください。

- **ホットスポットとテザリング**をタップします。
- 有効 Cするには、Bluetooth テザリング をタップします。

データセーバー

インターネットネットワーク接続がデータ通信量の制限のあるデバイスに接続されている場合に、データ使用量を抑えます。

注記: まず、Bluetooth を I-Series 4.0 からその他のデバイスまたは PC にペアリングしなければなりません。 このユーザーマニュアルの「接続されたデバイス」 \rightarrow 「Bluetooth」を参照してください。

- データセーバー
- 有効 (でするには、**データセーバーを使用する**をタップします。



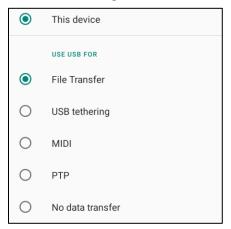
「接続されたデバイス」アプリケーションで Bluetooth デバイス、NFC、USB(テザリングファイル転送 MDI PTP)をペアリングできます。

セットアップするには、 設定 > 接続されたデバイス > の順に進みます。

USB

注記: USB 設定を有効にするには、USB ケーブルを I-Series 4.0 からその他のデバイスまたは PC に接続します。 I-Series が外付けコンピュータを検出する と、USB プリファレンス設定で使用できるようになります。

- USB をタップします。
- 「USB の使用目的」にある「USB プリファレンス」で、有効にしたい機能を選択してタップします。



ファイル転送 – I-Series 4.0 内部ストレージと SD 共有ストレージを共有します。

USB テザリング - インターネットネットワーク接続を共有します。

MIDI - ミュージカル・インストルメント・デジタル・インターフェイス(Musical Instrument Digital Interface)。

PTP - 画像転送プロトコル(Picture Transfer Protocol)。

データ転送なし- (デフォルト設定) USB ケーブルが接続されている場合に、データが転送されません。

Bluetooth

注記: BT デバイスがオンになっており、検出可能であることを確認してください。

- 接続プリファレンスをタップします。
- **Bluetooth** をタップします。
- トグルスイッチをタップしてオン にします。
- +新しいデバイスをペアリングをタップします。
- 「使用可能なデバイス」画面でペアリングするデバイスをタップします。
- ペアリングリクエストメッセージが表示されます。
 - ペアリング番号が同じであることを確認します。

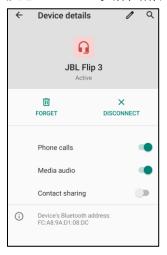
- ペアリングに PIN が必要な場合は、PIN を入力します。
- ペアリングをタップして接続します。
- Bluetooth デバイスが I-Series 4.0 に正常に接続されると、接続は「有効」または「接続済み」と表示されます。

ペアリングした Bluetooth デバイスのペアリングを解除する

- 「接続されたデバイス」画面に戻り、**使用可能なメディアデバイス**または**前に接続されたデバイス**を開きます。
- 接続されたデバイス(JBL Flip 3 など)の設定をタップします。



設定メニューの切断、削除(デバイスのペアリングを解除)で、電話通話、メディア音声、連絡先共有を有効または無効にできます。



キャスト

I-Series ディスプレイをワイヤレスディスプレイデバイス (スマートテレビなど) にミラーリングできます。

注記: ワイヤレスディスプレイと I-Series 4.0 が同じワイヤレスネットワーク上にあることを確認してください。 *このユーザーマニュアルの「ネットワークとインターネット接続」を参照してください*。

- 接続プリファレンスをタップします。
- 「キャスト」をタップします。

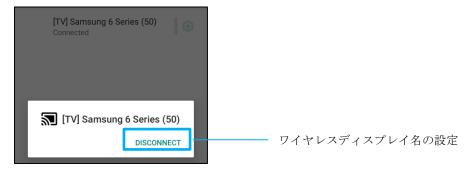
- ・ 3 点メニューをタップします。
- **ワイヤレスディスプレイの有効化**をタップして、対応するディスプレイのスキャンを開始します。



• 一覧で、ワイヤレスディスプレイ(テレビなど)をタップします。プロンプトが表示されたら、「ワイヤレスディスプレイデバイス(テレビ)」で**許可**をタップします。

接続したワイヤレスディスプレイを切断または削除する

- デバイスのキャストを停止するには、接続したワイヤレスディスプレイ(テレビなど)をタップします。
- 切断をタップします。



デバイスを削除する

- 接続されたワイヤレスディスプレイの設定[®]をタップします。
- 「ワイヤレスディスプレイオプション」画面で、削除をタップします。



キャストに使用できるワイヤレスディスプレイのスキャンを停止する

3点メニューをタップします。

ワイヤレスディスプレイの有効化をタップしてチェックを外します。

Enable wireless display \square

印刷

注記: I-Series 4.0 とプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認します。

- 接続プリファレンスをタップします。
- 印刷をタップします。
- **デフォルト印刷サービス**をタップします。
- トグルスイッチをタップしてオン にします。
- i 3点メニューをタップします。
- プリンタを追加をタップします。

Wi-Fi プリンタを使用してプリンタを追加する:

- Wi-Fi Direct 印刷をタップして有効 にします。
- プロンプトが表示されたら、「アプリ使用中のみ許可」をタップしてデバイスを許可します。
 - Wi-Fi Direct プリンタをタップして、追加する Wi-Fi プリンタの検索を開始します。
 - 接続するプリンタの名前をタップします。

IPアドレスを入力してプリンタを追加する:

- 「IP アドレスでプリンタを追加」をタップします。
- プリンタの IP アドレスを入力します。

•

Bluetooth 経由で受信したファイル

このメニューには、Bluetooth 経由で転送されたすべてのファイルの一覧が表示されます。



「アプリと通知設定」は、通知を送信するアプリと通知のアラート方法を変更する便利なアプリアラートです。

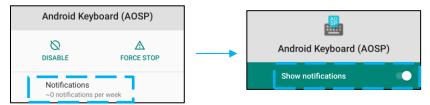
「アプリと通知」を管理するには、 ② 設定 → アプリと通知の順に進みます。

通知の設定

- 「最近開いたアプリ」で、**アプリをすべて表示**または**アプリ情報**をタップします。
- 「アプリ情報」画面で、通知を設定するアプリをタップします(キーボードなど)。
 - ❖ 「アプリプロパティの設定」で、アプリを無効化、有効化、強制停止することもできます。



• 「通知」を有効または無効にするには、「**通知」をタップします。**次に、**通知を表示する**を選択します。



• 未読通知にドットを追加するには、詳細をタップして、次に、「通知ドットの許可」をタップします。

アプリプリファレンスのリセット

この操作でアプリデータは何も失われません。

- 「アプリ情報」画面で、3点メニューをタップします。
- アプリプリファレンスをリセットをタップして、次に、アプリをリセットをタップします。

権限マネージャをアプリケーションに設定する

- アプリ (Android キーボードなど) へのプリファレンスの権限を管理するには、許可をタップします。
- アプリケーションに権限を許可するには、許可しないメニューでアプリをタップします。

アプリケーションの権限を拒否するには、許可メニューでアプリをタップします。

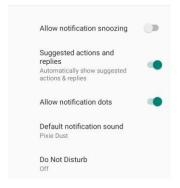


ロック画面内の通知を設定する

- 「アプリと通知」画面でロック画面内の通知をセットアップするには、通知をタップします。
- ロック画面上の通知をタップします。ロック画面内での通知の表示方法についての指示が表示されます。

追加設定

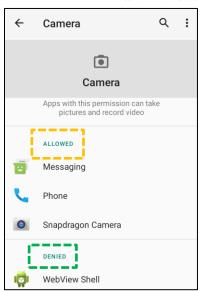
- 詳細をタップします。
- 機能をタップして有効または無効にします。



ストレージ、電話、位置情報を使用するアプリ上で権限マネージャを設定する

- アプリに権限を許可するには、**アプリと通知**画面で**権限マネージャ**をタップします。
- 権限マネージャのメニューで、アプリの権限を管理するアプリをタップします(カメラなど)。
- 「カメラプロパティ」で管理するアプリを選択します。
- アプリケーションに権限を許可するには、**許可しない**メニューでアプリをタップします。

アプリケーションの権限を拒否するには、許可メニューでアプリをタップします。



緊急アラートを設定する

- **アプリと通知**画面**詳細**をタップします。
- **緊急アラート**をタップします。
- アラートのメニューで、有効または無効にする機能(AMBER アラートなど)をタップします。
- サウンドおよびバイブレーション設定の場合は、**アラートプリファレンス**の下で、**バイブレーション**をタップして、有効または無効にします。
- アラートリマインダ設定の場合は、アラートリマインダのサウンドをタップします。



Elo タッチモニターに接続している場合は、ディスプレイアプリケーションが、スクリーンのディスプレイ設定を管理します。

ディスプレイ設定を変更するには、

| 設定 →ディスプレイ → の順に進みます。

自動アイドルモード

- **自動アイドルモード**をタップして、有効 **・**または無効 にします。
- 有効にすると、毎日 **00:00** ~ **06:00** の間バックライトがオフになります。

明るさのレベル

- 明るさのレベルをタップします。
- スライダーバーを左右に移動して画面の明るさを調整します。



ダークテーマ

● 画面のテーマをダーク (黒色) とライト (白色) の間で切り替えるには、有効 ● または無効 ● にします。

ナイトライト機能

この機能により、スクリーンが黄色になります。これにより、薄暗い場所で、スクリーンを見たり、読んだりするのが簡単になります。

- **ナイトライト**をタップします。
- **今すぐ ON にする**をタップします。
- 強度を調整するには、スライダーバーを右または左に動かします。



• 無効にするには、**今すぐ OFF にする**をタップします。

タイムスケジュールをカスタマイズする

- **スケジュール**をタップします。
- **カスタム時間にオンにする**を選択します。
 - ❖ 開始時刻をタップして時刻を設定します(たとえば、午後 10 時)。

- **OK** をタップして実行します。
- **❖ 終了時刻**をタップして時刻を設定します(たとえば、午前6時)。
 - **OK** をタップして実行します。

タイムスケジュールを無効にする

- **スケジュール**をタップします。
- **なし**をタップします。

壁紙

- **壁紙**をタップします。
- 次のオプションから壁紙を選択します。
 - ❖ ライブ壁紙
 - ❖ Snapdragon Gallery → ダウンロード 写真 スクリーンショット
- 壁紙として使用したい画像または写真をフォルダから選択します。
- **壁紙を設定**をタップします。

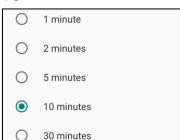


詳細

画面消灯 (スリープ)

- **画面消灯(スリープ)**をタップします。
- 次のオプションから制限時間を選択します。





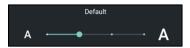
タップして保存します。

画面の自動回転

• 画面の自動回転をタップして、有効または無効にします。

フォントサイズ

- **フォントサイズ**をタップします。
- スライダーバーを左右に移動してテキストサイズを調整します。



表示サイズ

- 表示サイズをタップします。
- スライダーバーを左右に移動して画面上のサイズを調整します。



スクリーンセーバー

- **スクリーンセーバー**をタップします。
- 現在のスクリーンセーバー設定を変更します。



- クロック、カラー、フォトフレーム、フォトテーブルからスクリーンセーバーを選択します。
- 追加のクロック、フォトフレーム、フォトテーブルのスクリーンセーバーの場合は、 設定をタップします。

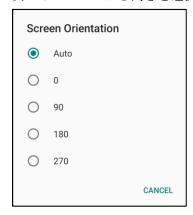


• スクリーンセーバーを有効にするには、**今すぐ開始**をタップします。

START NOW

外部画面の向き

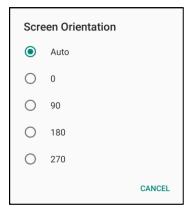
- 外部画面の向きをタップして、2番目の画面の向きを変更します。
- 次のオプションから向きを選択します。



タップして保存します。

画面の向き

- 画面の向きをタップします。
- 次のオプションから向きを選択します。



タップして保存します。

サポートされている Elo モニター:

最初の2桁は、モニターのサイズを表します。次の2桁は、モニターの製品群を表します。

- 07/10/13/15/19/20/22/24/27 XX-02L モニター
- 19/22/24/27 XX-03L モニター
- 10/15/ XX-93L オープンフレーム
- 20/22/24/27 XX-94L オープンフレーム
- XX-95L オープンフレーム
- XX-96L オープンフレーム
- 32/43/55 XX-43L オープンフレーム
- 32/42/46/55 XX-02L IDS
- 32/43/49/55 XX-03L IDS
- 43/49/55/65 XX-53L IDS

サウンドアプリケーションで、オーディオ、バイブレーション、マナーモード機能を管理します。

設定を変更するには、

設定 → サウンド → の順に進みます。

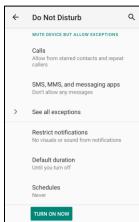
音量

次のサウンドの音量を増減するには、スライダーを左右にドラッグします。



マナーモード

- マナーモードをタップします。
- **今すぐ ON にする**をタップしてマナーモードを有効にします。
 - ❖ 設定を管理するには、管理したい機能をタップし、画面上の指示に従ってセットアップを完了します。



• 無効にするには、**今すぐ OFF にする**をタップします。

着信音を停止へのショートカット

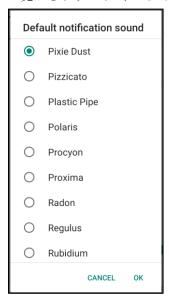
- **着信音を停止へのショートカット**をタップします。
- トグルスイッチをタップして、 有効にします。
- 次のオプションから選択します。



無効 ことでは、トグルスイッチをタップします。

デフォルトの通知音

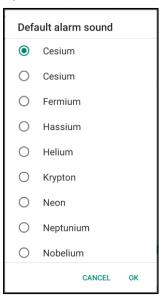
- **デフォルトの通知音**をタップします。
- 一覧からサウンド(Pixie Dust など)を選択し、OK をタップして保存します。



デフォルトのアラーム音

デフォルトのアラーム音をタップします。

• 一覧からサウンド(Cesium など)を選択し、OK をタップして保存します。



オーディオポリシー

- オーディオ出力ポートを選択します。
- デフォルトは「自動」です。



詳細

次の機能を有効または無効にするには、機能をタップします。





ストレージを管理するには、 設定 → ストレージ → の順に進みます。

内部共有ストレージ

• 内部メモリストレージの状態を確認するには、内部共有ストレージをタップします。

ストレージマネージャ

この機能で、空き容量を増やします。ストレージマネージャは、バックアップした写真と動画をデバイスから削除します。

- 有効 **っ** または無効 こ にするには**ストレージマネージャ**をタップします。
- 写真と動画を削除する設定日を変更するには、写真と動画を削除するをタップします。



プライバシーアプリケーションで、アプリケーションに許可される権限を管理できます。



権限を管理するには、 ② 設定 → プライバシー → の順に進みます。

権限マネージャ

ストレージ、電話、位置情報を使用するアプリの権限を許可します。

- アプリの権限を管理するには、権限マネージャをタップします。
- 権限マネージャのメニューで、管理したいアプリ(カメラなど)をタップします。
- カメラプロパティにカメラ権限が許可されているアプリケーションが表示されます。
- アプリケーションに権限を許可するには、許可しないメニューでアプリをタップします。
- アプリケーションの権限を拒否するには、許可メニューでアプリをタップします。

パスワードの表示

パスワードを入力する際に文字が短時間表示されます。

有効 *** する *** または無効 *** ここでは、パスワードを表示するをタップします。

ロック画面

ロック画面上のすべての通知内容を表示します。

有効 または無効 にするには、ロック画面をタップします。

Google のオートフィルサービス

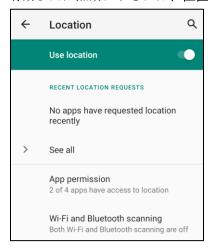
これにより、ユーザーはパスワード、クレジットカード、アドレスを保存して、オンラインフォームにすばやく入力できるようになります。



位置情報の設定を変更するには、 ② 設定 → 位置情報の順に進みます。



- 位置情報をタップします。
- 有効または無効にするには、位置情報の使用をタップします。



- 最近位置情報をリクエストしたアプリを確認する場合は、**すべて表示**をタップします。
- 権限を更新するには、**アプリ権限**をタップします。
- Wi-Fi ネットワークと Bluetooth をスキャンするには、Wi-Fi と Bluetooth のスキャンをタップします。

注記: この機能で、アプリとサービスが Wi-fi ネットワークと Bluetooth をいつでもスキャンできるようにします。これによって、 位置情報に基づく機能とサービスを改善できます。

セキュリティ



セキュリティ設定を変更するには、 設定 → セキュリティ → の順に進みます。

セキュリティステータス

Google Play プロテクト

すべてのアプリをスキャンして、ウィルスを検出します。

デバイスを探す

• アカウントがデバイスと関連付けられると、失くしたデバイスを見つけることができます。

セキュリティアップデート

いつ最後のセキュリティアップデートを実行したかについての詳細を提供します。

画面ロック

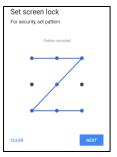
- 画面ロックをタップします。
- メニューから設定したセキュリティを選択します。デフォルトのセキュリティは「スワイプ」です。

スワイプセキュリティ

• **スワイプ**をタップします。

パターンセキュリティ

- パターンをタップします。
- はいをタップします。
- セキュリティ用のパターンを描いて(例の画像を参照してください)、**次へ**をタップします。



同じパターンをもう一度描いて、確認をタップします。

• 画面上の指示に従って、完了をタップします。

PIN セキュリティ

- PIN をタップします。
- **はい**をタップします。
- 最低 4 桁の PIN 番号を入力して、次へをタップします。



- PIN 番号をもう一度入力して、確認をタップします。
- 画面上の指示に従って、完了をタップします。

パスワードキュリティ

- **パスワード**をタップします。
- はいをタップします。YESをタップします。
- 4文字以上の英数字のパスワードを入力して、次へをタップします。



- パスワードをもう一度入力して、**確認**をタップします。
- 画面上の指示に従って、**完了**をタップします。

画面ロックの解除

- 画面ロックを解除するには、**画面ロック**をタップします。
- プロンプトが表示されたら、パスワードを入力します(適用されるのは、PIN、パターン、パスワードキュリティだけです)。
- **なし**をタップして画面ロックを解除します。
- はいをタップします。
- **解除**をタップして確定します。



アカウントを追加するには、
 ② 設定 → アカウントの順に進みます。

- アカウントをセットアップするには、**アカウント**をタップします。
- **+アカウントを追加**をタップします。
- 電子メールアカウントを入力します。
- 追加したいアカウントタイプを入力します(個人用 POP3 または個人用 IAMP)。
- 画面上の指示に従ってセットアップを完了します。

オーユーザー補助

アクセシビリティは Elo I-Series デバイスを制御する大きい画面上のメニューです。ディスプレイ、オーディオ、画面上のテキストなどを制御できます。

設定を変更するには、

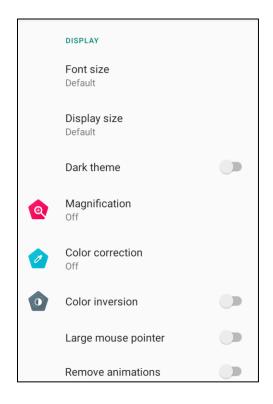
設定 → アクセシビリティの順に進みます。

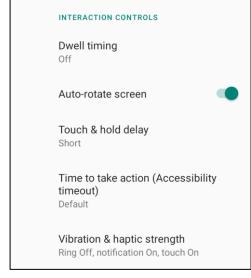
- メニューから設定を変更する機能を選択します。
- 選択して読み上げ
 - ❖ 有効な場合は、クリックするとテキストを読み上げます。
- TalkBack
 - ❖ 有効にすると、画面を見ずにデバイスを操作するフィードバックを提供します。
- テキスト読み上げの出力
 - ❖ テキストを読み上げます。
 - **❖** 言語、読み上げ速度、声の高さを変更できるオプションもあります。

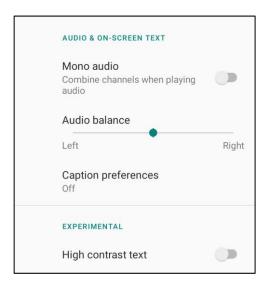
- 有効 または無効 にするには、機能をタップします。
- スライドバーを調整するには、スライダーを左右にドラッグします。



• その他の設定の場合は、機能をタップして、画面上の指示に従ってセットアップを完了します。









• ここで、「デジタルウェルビーイングと保護者による使用制限」も使用できます。





言語と入力

- 言語を変更するには、**言語と入力**をタップします。
- 言語をタップします。
- + 言語を追加をタップして、次に言語の一覧から選択して追加します(スペイン語 など)。



- 言語を選択したら、 **3** 点メニューをタップし、次に、**削除**をタップします。
- 言語を変更するには(例えば、英語からスペイン語に変更する場合)、「English」をタップして、次に、 で をタップします。



• **OK** をタップして選択した言語を削除します。



操作

「操作」をタップします。

カメラ用ジェスチャー

- **カメラをすばやく起動**をタップします。
- カメラをすばやく起動をタップして、有効 ●または無効 ●にします。
 - ❖ 有効にした場合、電源ボタンを2回押すとデジタルカメラが起動します。

通知の音量ジェスチャー

- 「着信音を停止」をタップします。
- トグルスイッチをタップしてオンまたはオフに切り替えます。



- ❖ バイブレーションモードに設定し、通知の音量が有効な場合は、電源+音量アップボタンを一緒に押すと、通知の音量がバイブレーションモードに設定されます。
- ❖ ステータスバーにバイブレーションモードアイコンも表示されます。



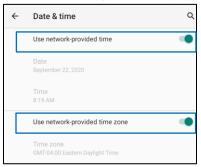
- ◆ サイレントモードに設定し、通知の音量が有効な場合は、電源+音量アップボタンを一緒に押すと、通知の音量が消音になります。
- ❖ ステータスバーにサイレントモードアイコンも表示されます。



日付と時刻

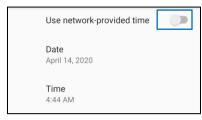
注記:「日付と時刻」で使用する推奨設定は、「ネットワークの時刻を使用する」です。

「ネットワークから提供された時刻を使用する」に設定されている場合は、タイムゾーンのために SIM カードが必要です。



手動設定:

- 日付と時刻をタップします。
- 日付と時刻を手動で設定するには、**ネットワークの時刻を使用する**をタップします。
- 日付をタップします。
- **時刻**をタップします。



• タイムゾーンを設定するには、**ネットワークから提供された時刻**をタップして、タイムゾーンを選択します。



• 12 時間形式に設定するには、**言語/地域のデフォルトを使用する**をタップします。



• 24 時間形式に設定するには、24 時間表示をタップします。

詳細

リセットオプション

- リセットするオプションを選択するには、「リセットオプション」をタップします。
- 一覧からリセットする項目を選択し、次に、画面上の指示に従ってリセットします。

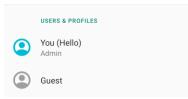


マルチユーザー

- **マルチユーザー**をタップします。
- トグルスイッチをタップして オンにします。

ユーザーの切り替え

次のオプションからユーザーまた名前をタップします。



ユーザーの追加

注記: ユーザーを追加できるのは admin だけです。

- **+ユーザーまたはプロファイルを追加**をタップします。
- ユーザー向けのアプリとコンテンツをセットアップするには、**ユーザー**をタップします。 画面上の指示に従って。アカウントのセットアップを完了します。
- ユーザー向けのアプリとコンテンツにアクセス制限をセットアップするには、**制限付きプロファイル**をタップします。 画面上の指示に従って。アカウントのセットアップを完了します。

デバイスからゲストを削除する

- **マルチユーザー**画面で、**:**3 点メニューをタップします。
- **ゲストの削除**をタップして、このデバイスから削除します。

Admin プロファイル情報の名前を変更する

- admin をタップします。
- 名前を入力します。
- **OK** をタップして保存します。

デベロッパー (開発者向けオプションメニューにアクセスします)

- 開発者向けオプションメニューにアクセスするには、**タブレット情報 →ビルド番号**の順に進みます。
- ビルド番号を7回タップします。正常に完了すると、「これでデベロッパーになりました」というメッセージが表示されます。
- 次に、 → システム → 詳細の順に戻ります。



タブレット情報

I-Series デバイスの特定の情報を表示します。



◇ 設定→デバイス情報の順に進みます。

Device name

Backpack-4

Emergency information

Info & contacts for Owner

Legal information

Regulatory labels

Attestation keys and certificates

Unknown

Model & hardware

Model: Backpack-4

Model description

i4_bpack

Android version

IP address

Unavailable

Wi-Fi MAC address

1c:ee:c9:02:01:b5

Bluetooth address

1c:ee:c9:02:01:b4

Up time

05:58

Build number

5.2.12+p

- 1回タップしてデバイス名を変更します。
- 1回タップして、緊急時情報の表示、追加、更新を行います。
- 1回タップして表示します。
- 1回タップして、モデル、ハードウェア、シリアル番号情報を表示します。
- 認証キーと認証情報
- Elo I-Series モデルとハードウェアの説明。
- Elo I-Series モデルの説明
- 1回タップして、Android バージョン、セキュリティ、Google Play システム更新、ベースバンドバー ジョン、カーネルバージョン、ビルド番号を表示します。
- IP アドレス情報です。
- ネットワーク MAC アドレス情報です。
- Bluetooth アドレス情報です。
- トータルタイムシステムが動作しています。
- システム → 詳細設定で、7回タップして「開発者向けオプション」メニューにアクセスします。

操作

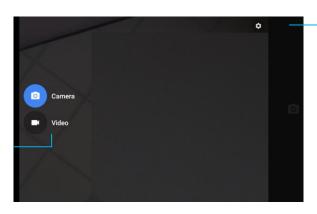


カメラアプリについて

USB カメラを Elo Backpack に接続すると、カメラ機能にアクセスできます。

カメラオプション

シャッター解除アイコン



ビデオモ ードに切 り替える

切り替え-カメラとビデオを切り替えます。

シャッター解除 - 写真を撮影します。

歯車アイコンをクリックして使用できるその他すべてのオプションは、下の表にあるとおりです。



写真撮影および動画録画

- カメラアプリをタップしてデジタルカメラを起動します。
- カメラ設定とビデオ設定を切り替えるには、機能を参照してください。
- I-Series 4.0 の左下にあるスイッチから、次のオプションから1つを選択します。



動画録画の場合は、■動画アイコンをタップします。

- ❖ ミュートにしたりミュート解除するには、マイクアイコンをタップします。
- ❖ 録画が完了したら、
 ●停止アイコンをタップします。



カメラの場合は、ロカメラアイコンをタップします。

- ❖ 写真を撮影するには、
 ●シャッターレリーズアイコンをタップします。
- ❖ シャッター音を有効または無効にするには、詳細設定を開きます。カメラ機能を参照してください。
- ❖ 被写体や風景をズームする場合は、2本指を画面の上に置いて、指を離してズームインし、指を近づけてズームアウトします。
- ❖ 被写体や風景に自動フォーカスするには、タッチスクリーンをタップします。
- ❖ 写真を表示したり録画した動画を再生するには、「ギャラリー」をタップします。
- ❖ 録画した動画を再生するには、 ▼再生をタップします。

スクリーンショットの撮影

画面の画像を撮影します。デバイスは画像を自動的に □ファイルフォルダアプリケーションに保存します。

電源ボタンを2秒以上押すと、ポップアップ画面メニューが表示されるので、 スクリーンショットをタップします。

ファイルアプリケーション

ファイルマネージャアプリは、ファイルの管理、削除、印刷、モバイルストレージとコンピュータの間で共有または転送するお手伝いをします。

写真、動画、スクリーンショット、オーディオ、ダウンロード、モバイル内部 / 外付けストレージにアクセスするには、アプリケーションドロワーを開きます。

- アプリケーションドロワーで ファイルアプリケーションをタップします。
- 3本線メニューをタップして、次のオプションから選択します。
- 写真とスクリーンショットには、▲ 画像アイコンをタップします。
 - ❖ 写真の場合は、カメラフォルダをタップします。
 - ❖ スクリーンショット画像の場合は、スクリーンショットフォルダをタップします。
 - ❖ 録画した動画の場合は、 をタップします。
 - ◆ カメラフォルダをタップします。

 - ※ ダウンロードした項目の場合は、

 * をタップします。
 - ❖ モバイル内部ストレージフォルダの場合は、 □ をタップします。
 - ❖ モバイル外付けストレージフォルダの場合は、
 をタップします。

ファイルの削除

- 上記のフォルダからファイルを削除するには、項目を長押しするか、または、 3点メニューをタップしてフォルダ内のすべての項目を選択します。
- をタップして削除します。

• OK をタップして確定します。

ファイルのコピーまたは移動

- ファイルを新しい場所にコピーしたり移動するには、上記のフォルダの項目を長押しするか、または、 3点メニューをタップして、フォルダ 内のすべての項目を選択します。
- **3**点メニューをもう一度タップして、「コピー先」または「移動先」を選択します。
- 3本線メニューをタップして、項目を移動またはコピーしたい場所を次のオプションから選択します。
- 新しいフォルダを作成するには、 3点メニューをタップします。
- フォルダの名前を変更します。
- 「コピー」または「移動」をタップして確定します。
- ファイルの印刷
- 注記: 印刷するには、プリンタを設定しなければなりません。「設定」→「接続されたデバイス」→「印刷」を参照してください。
- 上記のフォルダのファイルを印刷するには、項目を1回タップします。
- 3点メニューをタップして、「印刷」をタップします。

ファイルの共有

注記: 両方のデバイスの Bluetooth がベアリングされていることを確認します。このユーザーマニュアルの「接続されたデバイス」→ 「Bluetooth」を参照してください。

- 上記のフォルダのファイルを共有するには、項目を長押しします。
- 共有アイコンをタップします。
- Bluetooth 経由で共有するには、 ** Bluetooth アイコンをタップします。
- 電子メール経由で共有するには、電子メールアイコンをタップします。
- その他のオプションの場合は、上記のフォルダの項目を長押しします。
- 3点メニューをタップし、次のオプションから選択して、画面上の指示に従います。

汎用入出力ポート(GPIO)に対応

I-SERIES 4.0 は、モーションセンサーなどの周辺機器を使用するために使用できる GPIO に対応します。

Elo にはオプションのフライングリードのある GPIO ケーブル (PN: E211544) が装備されているので、ユーザーは 周辺機器を簡単に接続できます。

GPIO ケーブルからのピン (PN: E086398):

赤色のワイヤ: ピン 1 → 5 V 出力接続 白色のワイヤ: ピン 2 → 入力接続 1 緑色のワイヤ: ピン 3 → 入力接続 2

2本の黒色のワイヤ: ピン4とピン5は接地に接続します。

この GPIO ポート経由で使用できる最大電圧と電流は 5V、200mA です。

USB-C 設定

Elo Backpack は、USB - C ケーブル経由で USB - C ビデオ、オーディオ、タッチに対応します。

Android Debug Bridge (ADB) 制御について

Elo I-Series 4.0 Backpack は Wi-Fi/イーサネット経由またはUSB タイプ C - タイプ A ケーブルを使用したデバッグに対応しています。

注記: USB デバッグの場合は、USB 3.0 タイプ A - タイプ A ケーブルを使用してください。

I-Series 4.0 Backpack を (デベロッパー) に設定する

- ・ ② 設定→電話情報→ビルド番号の順に進みます。
- ビルド番号を7回タップして開発者向けモードを開きます。
- 設設定→システム→詳細に戻ると、「開発者向けオプション」が表示されます。
- 「開発者向けオプション」画面上のディスプレイで、「USBデバッグ」というオプションを有効にします。

Wi-Fi 経由で接続する

コンピュータがオンラインであり、ファイアウォールの後ろにないことを確認します。

- IP アドレスを見つけます(② 設定 → ネットワークとインターネット → Wi-Fi → 有効な接続をタップ → 詳細→ IP アドレスの順にタップします)。
- ホストコンピュータで、コマンド ADB 接続 <IP アドレス> を使って ADB アクションを実行します。

USB 経由で接続するには、次の手順に従います。

- USB ケーブルが I-Series 4.0 Backpack に接続されていないことを確認します。
- 「設定」で「開発者向けオプション」を開きます。
- 「USB デバッグの有効化」オプションをオンにします。
- USB ケーブルの(type A)側をコンピュータデバイス に、(type A)側をホスト PC に接続します。
- ホストPC入力にて、「ADB devices」と入力し、Elo I-Series 4.0 Backpack のシリアル番号が出現することを確 かめてください。表示される場合は、正しく接続しています。

出荷時完全リセット

「出荷時完全リセット」を実行するのは、すべての回復方法とすべての問題解決オプションに失敗した場合だけです。「出荷時完全リセット」を実行するとデータが失われます。このオプションは、Elo I-Series 4.0 Backpack 上のメインストレージ内のすべてのデータを消去して、元のファクトリーイメージ状態を回復します。

注記: Google アカウントを Elo I-Series 4.0 Backpack に追加した場合に、ブートローダーメニューで「出荷時リセット」を実行する際には、Elo I-Series 4.0 Backpack に関連する Google クレデンシャル(ユーザー名とパスワード)があることを確認してください。Elo ハンドヘルドコンピュータに関連する Google クレデンシャル(ユーザー名とパスワード)がないと、リセット後にデバイスを使用できなくなります。これは、ブートローダーメニューで出荷時リセットする場合に、認可されていないユーザーがデバイスを使用することを防止するためのセキュリティ対策です。

リセット

- 設定→システム → 詳細 → リセットオプションの順に進みます。
- **すべてのデータを消去**をタップします。
- **すべてのデータを消去(出荷時リセット)** で「すべてのデータを消去」をタップします。
- すべてのデータを消去しますか?で「すべてのデータを消去」をタップします。
- 正常に完了すると、デバイスが自動的に再起動します。

第5章: 技術サポートとメンテナンス

技術的なサポート

技術仕様

www.elotouch.com/products にアクセスしてください。 このデバイスの技術仕様

世界各地の技術サポート電話番号については最後のページをご覧ください。

サポート

技術サポートについては www.elotouch.com/support をご覧ください。

Elo I-Series Backpack 4.0 のお手入れとお取り扱い

以下のヒントは Elo I-Series 4.0 Backpack が最適に機能するように維持するのに役立ちます。

- タッチスクリーンを清掃する場合は、(可能ならば)デバイスの電源を切るか、または、清掃中に間違って触れても、オンスクリーンソフトウェアに影響がないことを確認してください。
- 装置の中に液体が入らないようにしてください。Elo製品に直接スプレーしないでください。ウェットティッシューではなく、スプレーした布または余分な水分を絞り取った湿った布を使用します。
- 摩擦を引き起こさないクリーニングワイプまたは布を使用して、タッチスクリーンに傷が付かないようにします。
- 高濃度アルコール (>70%)、希釈されていない漂白剤、アンモニア液は使用しないでください。変色することがあります。
- 適切なワイプまたは布と、公認の洗浄剤を使って表面を拭いて、乾かします。
- その他のお手入れ方法、推奨洗浄剤および消毒液については、<u>https://www.elotouch.com/support/technical-support/cleaning</u>にアクセスしてご覧ください。

第6章:規制情報

電気安全情報

メーカーのラベルに記載された電圧、周波数、および電流の要件を必ず順守してください。ここに指定されたものとは異なる電源に接続した場合、非正常動作、装置への損傷、火災の危険性などが生じる可能性があります。

この装置の内側にはオペレータが修理できる部品はありません。この装置は、安全上の問題につながる危険な電圧を生成します。修理 を行うことができるのは資格のあるサービス技師だけです。

設置について質問がある場合は、装置を主電源に接続する前に、資格のある電気技師または製造元までお問い合わせください。

装置の電源供給コードは接地接続のある壁コンセントに接続してください。

エミッションおよびイミュニティ情報

米国の利用者に対する通知: このデバイスは FCC 規則のパート 15 に準拠しています。次の 2 つの条件に従って動作するものとします: (1) このデバイスが干渉を引き起こすことはありません。および、(2) このデバイスは、誤動作を発生させる可能性のある干渉を含め、すべての干渉を許容しなければなりません。

コンプライアンス責任者が明示的に承認していない変更または改造を機器に行うと、装置を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

注記: 本装置は、FCC 規則の Part 15 に記載されている Class B デジタル装置の制限に準拠していることをテストおよび確認済みです。これらの制限は、住宅地域で装置を使用したときに干渉を防止するための適切な保護を規定しています。本装置は、高周波エネルギーを生成、使用、および放射します。したがって、取扱説明書に従って正しく設置・使用しないと、無線通信に有害な妨害を与える可能性があります。ただし、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。装置がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こしている場合(装置の電源をオンオフして確認可能)、ユーザーは以下のいずれかの方法で干渉を是正してください。

- -受信アンテナの方向または設置場所を変えます。
- -装置と受信機の距離を離します。
- 装置を受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに接続します。
- -販売店または経験のあるラジオ/テレビ技師に相談します。
- この装置は人から最低 20 cm 離して設置および操作していください。

IC コンプライアンスのためのカナダのユーザー向け注記: 本装置は、カナダ通信省により定められたデジタル装置によるラジオ雑音放射に関する Class B の制限に準拠しています。

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)

本装置には、カナダイノベーション・科学経済開発省の免許免除 RSS に準拠した免許不要の送信機/受信機が含まれています。次の 2 つの条件に従って動作するものとします:

- (1) このデバイスが干渉を引き起こすことはありません。
- (2) このデバイスは、望ましくない動作を発生させる可能性のある干渉を含め、すべての干渉を許容しなければなりません。

欧州連合の利用者に対する通知: 本装置に付属の電源コードおよび相互接続ケーブルのみを使用してください。付属のコード類およびケーブル類を使用せず別のもので代用した場合、以下の標準規格で要求される、電磁波放射/電磁波耐性に関する電気保安または CE マークへの適合が無効になる場合があります。

この情報技術装置(ITE)は、製造元のラベルに CE マークを貼付することが義務付けられています。CE マークは、装置が次の指令と規格に従って試験済みであることを意味します: 本装置は、欧州規格 EN 55032 Class B の EMC 指令 2014/30/EU、および欧州規格 EN 62368-1 の低電圧指令 2014/35/EU に定められた CE マークの認定要件を満たすことがテスト済みです。

すべてのユーザー向けの一般情報:

この装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用し、放出することがあります。このマニュアルに従って設置して使用しないと、ラジオやテレビの通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。ただし、設置場所固有の要因のために、特定の設置で干渉が発生しないことは保証されません。

- 1. エミッション要件およびイミュニティ要件を満たすために、ユーザーは次を遵守しなければなりません:
 - a. このデジタルデバイスをコンピュータと接続する際には、提供された I/O ケーブルを使用してください。
 - b. コンプライアンスを確保するために、提供された製造元が承認したラインコードだけを使用します。
 - c. コンプライアンス責任者が明示的に承認していない変更または改造を機器に行うと、装置を操作するユーザーの権限が無効に なることがあります。

- 2. この装置がラジオまたはテレビの受信、あるいは、その他のデバイスに有害な干渉を引き起こしている場合:
 - **a.**装置の電源をオンオフして確認できます。この装置が干渉を引き起こしていることが確認された場合は、干渉を是正するために次のいずれか1つまたは複数の方法を試みます:
 - i. デジタルデバイスを影響を受けた受信機から離します。
 - ii. 影響を受けた受信機に対するデジタルデバイスの位置(向き)を変えます。
 - iii. 影響を受けた受信機のアンテナの方向を変えます。

- iv. デジタルデバイスを異なる AC コンセントに接続して、デジタルデバイスと受信機を異なる分離回路に接続します。
- v. デジタルデバイスで使用しない I/O ケーブルを切断して取り外します。 (未終端 I/O ケーブルは高い RF 放出レベルにつながる可能性があります。)
- vi. デジタルデバイスは、接地されたコンセントに接続してください。ACアダプタプラグは使用しないでください。(ラインコードアースを取り外したり切断すると、切ったりすると、RF放出レベルが高くなり、致命的な感電の危険につながることもあります。)

支援が必要な場合は、販売代理店、製造元、または、経験のあるラジオ/テレビ技師に相談します。

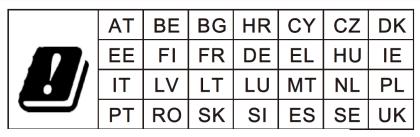
警告

装置の電源供給コードは接地接続のある壁コンセントに接続してください。 バッテリを正しくないタイプのバッテリと交換すると爆発する危険があります。使用済みのバッテリは指示に従って廃棄します

無線装置指令

Elo は、無線装置タイプ 4.0 が、指令 2014/53/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言書の全文は、次のインターネットアドレスでご覧いただけます: www.elotouch.com

このデバイスは屋内使用専用に設計および意図されています。



このデバイス屋内使用に限定されています。

動作周波数および無線周波数電力は下記のとおりです:

- WLAN 802.11b/g/n/ac
 - o 2400 2483.5MHz < 19 dBm EIRP
 - o 5150 5250MHz < 19 dBm EIRP
- BT 2400-2483.5MHz < 11 dBm EIRP

ECC/DEC/ (04)08:

衛星サービスの保護要件のために、周波数帯 5 150-5 350 MHz は屋内使用に限定されています。

EC R&TTE 指令 無線装置を市場において利用可能にすること、および、指令 1999/5/EC 欧州経済領域関連文書の廃止に係る 加盟国の法律の調和に関する 2014 年 4 月 16 日付欧州議会・理事会 EU 指令 2014/53/EU。



識別マーク 関連する技術文書は以下に保管されています。Elo Touch Solutions, Inc. 670 N. McCarthy Boulevard Suite 100 Milpitas, CA 95035 USA

| モデル名 | 米国 FCC ID | カナダICID |
|---------|------------|-----------------|
| ESY0014 | RBWESY00I4 | 10757B- ESY00I4 |

認証

この周辺機器は次の認証を取得しています:

- UL、FCC(米国) クラス B
- cUL、IC (カナダ)
- CB(国際安全)
- CE(欧州) クラス B
- VCCI (日本)
- RCM (オーストラリア)
- 中国 RoHS

電気電子機器廃棄物指令(WEEE)



この製品は家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。回復や再利用ができる施設に廃棄してください。 Elo は特定の地域でリサイクリングの手配を行っています。これらの手配の利用方法に関する情報については、www.elotouch.com/e-waste-recycling-program/をご覧ください。



同じタイプのバッテリと交換してください。バッテリを正しく交換しないと、火傷、火災、爆発の危険があります。バッテリは地域の規制に従って 廃棄してください。正しく取り扱わないと、火災や火傷の危険があります。分解や圧縮、あるいは、60°C/140°Fを超える熱に晒したり、焼却しな いでください。バッテリが著しく膨張している場合は、使用を中断してください。

第7章:保証内容

保証内容については、http://support.elotouch.com/warranty/ をご覧ください

www.elotouch.com

弊社ウェブサイトで最新情報をご覧ください。

- 製品情報
- 仕様
- 今後のイベント
- プレスリリース
- ソフトウェアドライバ

Google、Android、Google Play および YouTube は Google LLC の商標です。

多様な Elo タッチソリューションについて詳しくは、www.elotouch.com をご覧いただくか、最寄の当社事業所までお気軽にお電話ください。

北アメリカ 電話 + 1 408 597 8000 ファクス +1 408 597 8001 elosales.na@elotouch.com **欧州** 電話 +32 (0)16 93 01 36 <u>EMEA.sales@elotouch.com</u> アジア太平洋 電話 +86 (21) 3329 1385 ファクス +86 (21) 3329 1400 www.elotouch.com.cn ラテンアメリカ 電話 +52 55 2281-6958 elosales.latam@elotouch.com

